

ら、学校はもとより家庭や地域を含めた社会全体の中での学校教育や社会教育の発展と充実に努めます。

また、多様化する地域社会の要望に的確に対応し、教育行政を積極的に展開していくため、各教育委員が広範な経験を生かした専門の分野・担当活動を通して活性化を図つてまいります。

幌延町教育目標の意義と精神を尊重し、第四次幌延町総合計画「夢・いきいき新世紀プラン」「学ぶこころと文化をそだてる」主要施策や社会教育中期計画等、各種教育施策の推進のため、多種多様な学習機会を創出し実現するため、町行政と緊密な連携を図るとともに、教育関係者や町議会の皆さん、町民皆さんのご理解とご協力を賜りながら、教育の振興を期して諸般の施策に取り組んでまいります。

第一に、学校教育の施策について申し上げます。

学校教育については、学校週五日制のもと、新学習指導要領が全面実施されてから2年が過ぎようとする中で、各学校では、特色ある取り組みが積極的に行われています。

地域、保護者の要望に応え、子どもたちのよりよい教育を実現するため



平成15年度 幌延中学校入学式

それぞれの持つ教育的能力を發揮し、相互の連携を図ることが必要であると考えます。

基礎・基本を確かなものとし、生涯を通じて学び続ける意欲を育み、創意ある教育活動を展開するため、各学校では、「確かな学力」と「豊かな心」を育て、特色ある教育活動が展開されています。

この2つの課題は、生きる力の両輪であり、学ぶ力と豊かな心をバランスよく育てていくことが求められています。

内各学校の研修機会を充実するとともに、幌延町教育研究所への支援・協力や留萌教育局による指導訪問など、教育研究活動を推進いたします。また、個に応じたきめ細かな指導の充実や、発展的な学習のため、幌延小学校が昨年より「学力向上フロンティア事業」の指定を受け成果を上げていますが、各学校の取り組みを積極的に支援いたします。

本町教育の大きな特色となっている情報教育について、高度情報化社会に生きる子どもたちに必要な、基礎的情報活用能力の育成を図る観点から、平成7年度より13年度までの文部科学省の指定による「マルチメディア研究開発事業」の成果を生かし、「幌延情報教育センター」を開設運営していますが、児童生徒はじめ、地域に向けた講座として一般向け講習会

を実施するなど徐々に成果を上げています。

高度教育ネットワーク環境の整備や年数の経過した機器の更新も必要な状況となっているため、国や道の支援制度の推移を勘案し、各学校と現状を協議しながら計画的な整備に努めます。

次に、児童生徒の安全管理についてですが、昨年は、水害や地震等、全国・全道的に災害の発生する事件や事故の多い1年間でした。近年、児童生徒を取り巻く環境は、



幌延小学校 青空教室